

大田原市英語教育特区

都道府県名：

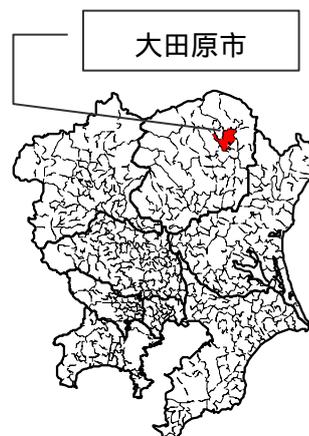
栃木県

申請主体名：

大田原市

区域の範囲：

大田原市の全域



特区の概要：

小学校のカリキュラムの中に「英語活動」を位置付け、すべての市立小学校で、1年生から外国語や外国の文化・生活に慣れ親しむ環境づくりを進める。英会話能力の基礎を培い、コミュニケーションを図ろうとする資質や態度を育て、国際社会に貢献できる人材の育成を図る。そのため、市独自で統一したカリキュラムを作成し、それをもとに全小学校が担任、英語活動指導員、A L Tと協力して授業を行う。1・2年生は、年間16時間、3年生以上は年間35時間の「英語活動」を実施する。

適用される規制
の特例措置：

・特区研究開発学校の設置（教育課程の弾力化）



A L Tとの授業



英語活動指導員との授業